

### 3. 基本方針に基づく施策

#### 3.1 地域（西予市）の環境を支える緑を保全育成する（環境保全系統）

下記のような方針のもとに行います。

- ◆市街地内と一体となって、市街地の環境改善に寄与する市街地隣接部の山地や河川、農地を保全対象とする。
- ◆文化財や歴史遺産など特徴的な地域資源と一体となった緑地環境の保全や創出・育成を行う。
- ◆既存の樹林地、河川池沼、農地などは、相互に関連しながら多様な生物の生息空間として重要な役割を果たすことから保全対象とする。
- ◆緑の少ない市街地にあっては、神社の緑や公共施設の緑は地域の良好な生活環境にとって重要な緑であることからその保全を図る。

##### ○西予都市計画区域（三瓶地区）

- ・三瓶公園、保安林および地域森林計画対象民有林として指定されている山林、サイレン山と呼ばれ市街地に突出した尾根、斜面地の果樹園などの農用地指定の農地、朝立川および谷道川の河川の保全を図ります。
- ・身近な生活環境の修景・改善の拠点として、公園緑地の整備を図ります。



三瓶公園

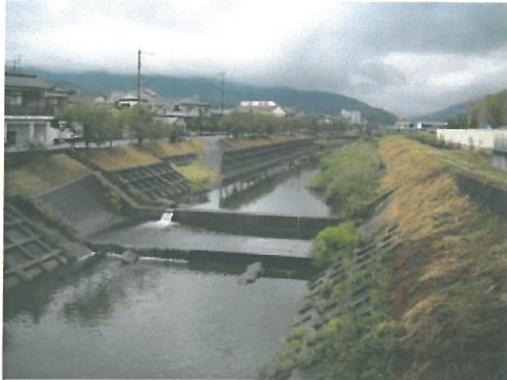


朝立川などの河川

##### ○西予都市計画区域（宇和地区）

- ・市街地背後の樹林地等は、良好な環境を支える緑地としての保全を図ります。
- ・重要伝統的建造物群保存地区に指定されている卯之町は、歴史的、文化的風土が形成されていることから、本地区と一体となった緑地環境の保全を行います。
- ・市街地に沿って流れる宇和川（肱川）は、自然生態の保全、風景を味わい楽しむ緑地として保全、整備を図ります。

- ・市街地周辺においては、地域の修景、環境改善に資するよう都市公園等の整備を図ります。



宇和川（肱川）



重要伝統的建造物群保存地区

### ○西予都市計画区域（野村地区）

- ・市街地背後の樹林地の中核となっている愛宕山公園および野村地区公園の保全活用を行います。
- ・市街地に沿って流れる肱川は、野村地区の骨格となる緑地であり、良好な環境に寄与する緑地として保全、整備を図ります。
- ・肱川右岸の階段状の地形となる斜面の緑の保全を図ります。
- ・都市計画区域内の農地は、身近な生き物の生息環境として重要な役割を果たしていることから、農用地は、地域の環境を支える緑地として位置づけます。



野村地区公園



都市計画区域内の農用地



### 3.2 身近に憩いと安らぎを感じる緑の整備を推進する（レクリエーション系統）

下記のような方針のもとに行います。

- ◆すでに整備された持続性のある公園・緑地ならびに都市計画決定が行われた公園・緑地を核とする。
- ◆本市の特性に応じた公園・緑地の配置計画とする。

★配置検討を行う地域の人口規模に応じた配置とします。

都市公園の確保目標は、都市公園法施行令第1条の2に則り、西予市内の都市公園の住民一人当たりの敷地面積の標準は、10㎡以上とし、市街地の都市公園の市街地住民一人当たりの敷地面積の標準は、5㎡以上を確保目標として位置づけています。

※目標年における人口を基準とすると、西予市行政区域、三瓶・宇和・野村それぞれの都市計画区域における用途地域周辺の市街地については、各々住民一人当たり10㎡、5㎡以上の確保目標量を既存の都市計画公園で満たしているため、下記の通りとします。

- ◆公園の質を高めるべく、今後の学校再編や地域の情勢を踏まえ、既存公園及び公共施設跡地等の有効利用を検討する。

### 3.3 防災機能、まちの安全性を高めるための緑を保全確保する（防災系統）

下記のような方針のもとに行います。

- ◆自然災害の軽減に寄与する緑地の保全や緑地の確保を行う。
- ◆大規模火災、水害等の避難場所の確保を図る。

#### ○西予都市計画区域（三瓶地区）

- ・小規模ながら密集市街地が存在するとともに、市街地背後が急斜面であることから、避難地として、三瓶文化会館および三瓶小学校周辺、三瓶中学校グラウンドなどを位置づけます。
- ・南海地震などの大規模震災時の津波からの避難地として、三瓶公園や市街地にくさび状に突出したサイレン山などの利用を検討します。
- ・市街地の周りに斜面崩壊の恐れのある急傾斜地が点在していることから、保安林や地域森林計画対象民有林等法的規制のある斜面緑地等の保全を図ります。
- ・「地すべり危険箇所」「急傾斜地崩壊危険箇所」「土石流危険渓流」など自然災害が懸念される土地は保全を図ります。



自然災害が懸念される土地



サイレン山（津波からの避難地）

#### ○西予都市計画区域（宇和地区）

- ・市街地に隣接する樹林地および市街地に沿って流れる宇和川（肱川）は災害防止機能を有する緑地として保全を図ります。
- ・農地は、河川に対して洪水調節機能を有する緑地として保全を図ります。
- ・「地すべり危険箇所」「急傾斜地崩壊危険箇所」「土石流危険渓流」など自然災害が懸念される土地は保全を図ります。





農地（河川に対する洪水調節機能）



宇和川(肱川)

### ○西予都市計画区域（野村地区）

- ・火災、水害等の避難地として、愛宕山公園、野村地区公園の利用を検討します。
- ・「地すべり危険箇所」「急傾斜地崩壊危険箇所」「土石流危険渓流」など自然災害が懸念される土地は保全を図ります。



野村地区公園



愛宕山公園

### 3.4 地域の背景やシンボルとなる緑を保全設定する（景観構成系統）

下記のような方針のもとに行います。

- ◆地域の景観形成の骨格となっている市街地背後の山地や河川の保全・活用を行う。
- ◆地域のシンボルとなっている緑地や地域と一体となった緑地の保全ならびに地域の景観向上に寄与する緑地を配置する。
- ◆地域の景観形成、景観向上に役立つ公園緑地の配置、修景・緑化を促進する。
- ◆四国西予ジオパーク構想を踏まえ、特徴的な地形・地質や昔と変わらない原風景を提供する緑の保全・活用を図る。

#### ○西予都市計画区域（三瓶地区）

- ・地域の背景やシンボルとなる緑地として、特徴的な景観となっている三瓶公園、国造神社の樹林地、市街地周辺にあり農用地として指定されている果樹園や段々畑ならびに地域の景観の軸である朝立川などの河川を位置づけます。
- ・三瓶地域の特徴的な景観である三瓶湾を眺める景観ポイントとなる緑地の配置・確保を図ります。
- ・身近な生活環境の修景・景観形成の拠点として、公園緑地を位置づけます。



国造神社



塩浜緑地（三瓶湾を眺める景観）

#### ○西予都市計画区域（宇和地区）

- ・市街地背後の樹林地は、歴史的、文化的風土を形成しているとともに、市街地からの良好な景観を有していることから、保全を図ります。
- ・重要伝統的建造物群保存地区に指定されている卯之町は本市のシンボルともいえる景観上重要な地域の一つであることから、重要伝統的建造物群保存地区と一体となった緑地を保全し、歴史的風致の形成を図ります。



- ・宇和盆地周辺の山地や田園地帯に島状に点在する樹林は故郷の田園景観の構成要素として重要な役割を果たしていることから、景観形成に資する緑地として位置づけます。
- ・市街地に沿って流れる宇和川（肱川）は、自然の風景を保つため、その保全、整備を図ります。
- ・都市公園等は身近なオープンスペースとして景観的価値が高く、緑の質、量を高めていくよう整備を図ります。



宇和盆地周辺の山地



都市公園（緑の質、量を高める）

#### ○西予都市計画区域（野村地区）

- ・肱川右岸沿いに階段状の地形となっている斜面の樹林地は、野村地区の地形特性を表わすとともに、良好な景観要素であることからその保全を図ります。
- ・肱川は野村地区の都市計画区域を貫いて流れており、地区の骨格となる景観要素であることから、その保全を図ります。
- ・愛宕山公園は、国道 441 号線のカーブ地点に位置し、通行者の目に留まる緑地となっていることから、良好な景観を構成する緑地として位置づけます。



肱川



愛宕山公園(国道441号線からの景観)

### 3.5 市民との協働・パートナーシップによる緑豊かなまちづくりを推進する (緑化の推進)

下記のような方針のもとに行います。

#### ◆市民・団体・事業者との協働による花や緑豊かなまちづくり



森林と緑の推進協議会による花苗の植栽



花苗の配布による植栽

#### ◆緑を育む意識づくりや交流学习の場の整備、PR



さくら祭り



市民体育祭（宇和運動公園）

#### ◆緑の人材の育成と活用のための体制づくり



ふるさと水辺の生き物教室

#### ◆市民・団体・事業者の取り組みの支援体制づくり



緑の募金交付事業による緑化の推進



草刈補助金事業による活動